

**JASDAQ**

平成 28 年 年11 月4 日

各 位

会 社 名 株式会社リーガルコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 岩 崎 幸 次 郎
(コード番号 7938)
問合せ先 常務取締役管理本部長 安田 直人
(TEL 047-304-7084)

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異
および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,200	700	750	450	14.26
今回実績 (B)	16,447	381	410	240	7.63
増減額 (B - A)	△752	△318	△339	△209	—
増減率 (%)	△4.4	△45.5	△45.2	△46.5	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	17,011	591	689	392	12.42

(2) 個別業績予想と実績との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	15,700	650	420	13.31
今回実績 (B)	15,192	645	444	14.07
増減額 (B - A)	△507	△4	24	—
増減率 (%)	△3.2	△0.7	5.9	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	15,705	588	378	11.99

2. 平成 29 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（1）通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,000	2,050	2,150	1,400	44.36
今回修正予想(B)	35,350	1,250	1,300	700	22.16
増減額(B-A)	△1,650	△800	△850	△700	—
増減率(%)	△4.5	△39.0	△39.5	△50.0	—
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	36,336	1,990	2,152	1,377	43.65

（2）通期個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,400	1,500	1,100	34.85
今回修正予想(B)	32,200	1,300	800	25.31
増減額(B-A)	△1,200	△200	△300	—
増減率(%)	△3.6	△13.3	△27.3	—
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	33,102	1,599	1,083	34.28

3. 業績予想と実績との差異および通期業績予想修正の理由

（1）第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異の理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績につきましては、紳士靴は付加価値の高いビジネスシューズを中心に比較的堅調に推移しましたが、婦人靴全般およびカジュアルシューズは、スニーカーなどスポーツトレンドに十分対応できなかったことや婦人靴市場全般の不振もあり、大変苦戦いたしました。

その結果、連結実績につきましては、売上高の減少および、原材料価格の高騰や店頭販売員に係る販売管理費の増加に加え、季節商材等の滞留在庫品の処分を行ったことなどにより、利益面でも前回予想を下回りました。なお、個別実績につきましては、委託販売売上高の減少に伴い、販売手数料が減少したため、四半期純利益は前回予想を若干上回りました。

（2）通期業績予想の修正の理由

通期業績予想につきましては、個人消費の改善に足踏みが見られるなか、売上状況は下期も厳しい状況が継続することが予想されることに加え、閉店等による固定資産除却損を見込んでいるため、営業利益、経常利益、当期純利益ともに大幅に下方修正いたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上